



PLAT EASE

2019年10月吉日

株式会社プラットイーズは「Inter BEE 2019」に出展いたします。

株式会社プラットイーズ（東京都渋谷区広尾 1-13-7 代表取締役社長：瀧 一郎）は、11月13日（水）～15日（金）の3日間、幕張メッセで開催される、「Inter BEE 2019」に出展いたします。

今回は、放送・配信業務におけるさまざまな効率化提案を行います。「放送・配信業務をもっとイージーに！」をテーマに、既存のシステム・サービスのご紹介のほか、機能拡張・バージョンアップ状況のご報告に加え、「次世代」のサービスを視野に入れた新商品のご提案と意見交換をさせていただく予定です。

皆様のご来場を心よりお待ちしております。

■開催概要

- ・会期：11月13日（水）10：00～17：30／14日（木）10：00～17：30／15日（金）10：00～17：00
- ・会場：幕張メッセ
- ・プラットイーズ 小間位置：HALL8（ICT/クロスメディア部門） ブース No. 8301

■プラットイーズ 展示内容

①放送・配信業務のマルチアウトソースサービス：「ユニバーサル業務センター」

番組やCMの放送・配信に関するさまざまな煩雑な業務を「標準業務フロー」に従って代行することで、効率化とコスト削減を実現します。

②次世代リニア配信システム：「PlayEase」（プレイイーズ）

放送サービス提供各社のニーズから生まれた、簡易プレイアウトシステムです。VOD技術を応用し、常時ストリーミングではなく、Pull型の疑似リニア配信のため、CDNの利用コストが削減できます。また、プログラムの作り込みにより柔軟な設計が可能です。

③CM業務効率化サービス

既存の、放送局向けCM考査支援システム「こあらー」と広告会社向けCM考査支援システム「ADCoA」の機能強化と連携により、考査受付時の営業担当者の煩雑さが解消されるなど、考査業務全体の効率化が進みます。

④放送・配信業務のAI化・自動化

CM作案支援やCM素材搬入、CM考査、送出監視、編成など、煩雑な放送業務・配信業務の負担を減らすためのAI化・自動化をご提案します。

⑤映像コンテンツの効果的な管理システム・サービスと新しいビジネススキーム



PLAT EASE

次世代の営放システム「線引屋プラス」や、コンテンツファーストの業務フローを実現するコンテンツ管理システム「メタ蔵」の最新情報のご紹介のほか、効率化・売上増のための各種新サービスをご提案します。

- ・「Inter BEE」について

音と映像と通信のプロフェッショナル展として、コンテンツビジネスにかかわる最新のイノベーションが国内外から一堂に会する国際展示会。今年で55回目を迎える。

<https://www.inter-bee.com/ja/>